

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 5年 2月 27日

公表:令和 5年 3月 1日

事業所名 放課後等デイサービスLiebe二子山

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	13	2	色の付いたガムテープで床に線を引いたり、パーテーションを立て視覚的に学習や遊びのエリア分けをすることで、今の広さでも利用児童とのスペース配分ができていて 人数によっては少し狭いと感じる 人数が多い時は手狭に感じる時もある	床面積を最大限生かせるよう、机の配置や可変をしつつ利用定員の調整を行って参ります
	2	職員の配置数は適切である	15	0	個別の支援の質を考えると増員が望ましい	人員基準に基づきながら増員に取り組んでいます
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	12	3	施設内には段差がなくバリアフリーになっている トイレ等手すりはないが現利用者に対しては今の設備で不足はない 情報伝達等への配慮はされていると思う	トイレや玄関の段差を注意するなど職員と児童に情報伝達しており、来所後からの動線を考え情報量に配慮している
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	15	0	毎日清掃を行っている 毎日の消毒、清掃を細目している	コロナ等感染症対策として今後も消毒、清掃を継続していく
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	12	3	PDCAだけでなく現場主義のOODAを用いている	OODAサイクルも用いながら職員の業務改善を図っている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	15	0		継続的に評価表を頂き、業務改善に繋げて参ります
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	13	2		改善内容について公表できるよう整備して参ります
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	12	3		現状外部評価には至っておりませんので今後検討していきます
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	14	1		研修は定期的かつ周知がある都度職員に共有しております
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	15	0		さらに保護者様やお子様のニーズに適した支援ができる様取り組んで参ります
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	14	1		標準化されておりますがより高精度になるよう改善に努めて参ります
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	14	1		ガイドラインに基づき今後も設定して参ります
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	15	0	さらにより良い個別療育ができるよう機能訓練士が携われると良い	計画に沿った支援を行いつつお子様に沿う計画の見直しを行ってまいります。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	13	2	プログラム事に分業して行っている 皆でイベントなど話せる時間や活動に対しても意見をもらえる時間があると良い などと思う時がある	チームで行っておりますが、活動内容の意図を積極的に職員に情報共有して参ります
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	15	0	「読み聞かせ」や「実験」など多様なジャンルからプログラムを設定し、季節ごとの行事などを積極的に取り入れている	固定化のお声があった場合には子どもにとって負担にならない範囲で内容を更新しております
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	15	0		個別活動、集団活動を適宜選択しお子様に沿うよう組み合わせしております
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	15	0		原則毎日行っております
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	13	2	共有ができていないことがある 口頭、LINEWORKSにて情報共有を行っており、送迎状況によってはできない日もある翌日の朝礼で振り返りや共有を行っている	原則毎日行っております
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	15	0	職員間で情報共有をしながら適切に記録している	後日でも支援した内容を振り返ることが出来る様記録しております
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	15	0			

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	15	0		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	11	4		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	6	9	現状その様な利用児はいないが受け入れる場合は連絡体制の整えは必ず行う医療的ケアが必要なお子様、重症心身障がいのあるお子様の利用はないが、協力医療機関等との連絡体制がすぐに行えるよう整っている	現在の所対象となる児童はおりませんが、必要となった場合適切な連携を取れる様関係構築致します
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	9	6	医療的ケアが必要なお子様、重症心身障がいのあるお子様の利用はない現時点で対象となるお子様の利用はないが、協力医療機関等との連絡体制は整っている	現在の所対象となる児童はおりませんが、必要となった場合適切な連携を取れる様関係構築致します
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	15	0	情報共有が必要な際は送迎時に行っている場合によって情報共有を行っている	送迎時や契約時に相互理解を図っています
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	15	0	場合によって情報共有を行っている	送迎時や進級時に相互理解を図っています
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	8	連携はしている	連携しており、情報共有や助言、研修を受けております
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	8	7	公園で過ごすときには他児との順番交代やゆずり合いの機会があったコロナ禍ということもあり、控えている	新型コロナウイルス感染状況を踏まえながら地域のあそび場などで交流機会を持つことが出来ています
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7	8		今の所取り組めていない為、今後は検討し積極的に参加して参ります
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	15	0	連絡帳やLINEなどを通して共通理解を図っている送迎時や必要であれば個人面談を行っている	日々送迎や面談などで共通理解を図っております
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	10	5		相談をお受けした場合に積極的に情報共有をしております	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	15	0		契約時に説明しております
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	14	1		ガイドラインに基づき計画書を作成させていただき同意を頂いています
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	14	1	お子様の送迎や連絡帳を用いて保護者とのコミュニケーションを図っている	日々の送迎時や連絡帳コメント欄などで支援しております
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	8	今はコロナで中止	現状コロナ禍の影響があり差し控えておりましたが、アフターコロナとなりましたら積極的に開催して参ります
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	15	0		気軽にメッセージでやり取りをできる様に整備し、迅速に対応しておりますが今後も改善して参ります
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	15	0	SNSやHUGシステムを用いて発信を行っているSNSやHUG、LINE等で発信をしている	定期的に発信しております
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	15	0		職員は十分注意するよう、SNS含め配慮しています
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	15	0		お子様や保護者様に応じた配慮を行っております
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	8	7	今はコロナで中止地域の行事に参加できるタイミングで行っている	地域のイベントに参加する機会がございます

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	12	2	マニュアルの完成はできているが、全職員又保護者への周知には至っていない 毎月必ず活動プログラムに避難訓練を取り入れている 月に一回、必ず活動で行っている	保護者様への周知に至っていない為、今後情報共有をできる様準備して参ります
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	15	0		定期的に行っております
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	15	0		事前に把握しており情報共有しております
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	15	0		適切に対応、情報共有をしております
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	15	0		日々作成、共有しております
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	15	0		研修を確保し、参加できなかった職員にも情報共有しております
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	13	2	身体拘束について行っているのを見たことがないため不明	必要な場合、説明をし支援計画に取り入れ了承を頂くよう取り組んでおります

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。